

ベテラン講師の講話

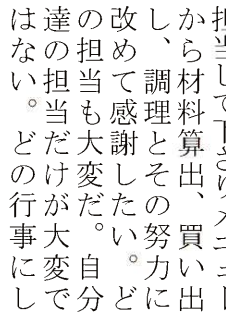
真会を、ひとりでも多くの方に、体感していただきたい。

今、これを読まれている皆様は「諸君は、真理を他に伝えるに相応しい」「霊の選士」として選ばれたからである」の諸君と呼ばれるお一人であります。

「真理」を他に伝える方法は沢山あります。ようやく開催できるようになった対面行事に参加された方々は、「やはり対面行事は良いですね」と口々に言われます。教区で開催される見真会や地元で開催される誌友会も正に「真理」を伝える場です。山梨教区の皆様、今一度、五感で感じ取ることの出来る対面行事を増やしましょう。

まずは地元の誌友会等を集ったメンバーと共に「甲斐見真会」に参加し、心地よさを味わってみませんか、そして、その感動や喜びを地元の皆さんと共有しましょう。

次回の見真会は十一月九日、十日の二日間、今年最後の見真会です。



全体感想発表

これまで各地区連で担当して下さりメニューから材料算出、買い出し、調理とその努力に改めて感謝したい。どの担当も大変だ。自分の担当だけが大変ではない。どの行事にし

# 白鳩会

北部第二地区連長  
堀込 君子

第十二回オープン食堂が八月二十四日に開催された。今回の賄いから私は改めて反省と感謝を伝えたい。



全体感想発表



浄心行



先祖供養祭



体験発表  
速藤あつ子さん



体験発表  
廣瀬哲夫さん

でもみんなが心一つにならなければ成り立たないとつくづく感じた。

賄い担当は東部、北部第一・二地区で、メニューはこの時期なので野菜が沢山収穫される事を考慮に、夏野菜カレー、豆腐サラダ、せいだのたまじ(上野原市の郷土料理)、果物というメニュー。カレーの材料から果物までほとんどが信徒さんからの提供で賄えた。収穫も天候によったり、また、鹿が食べてしまふと言う事で早めの収穫、形は不揃い、そこが良いところで、何とも言えない甘さや美味しさに感動。見事な野菜達に感謝感謝。暑い中育てて下さった方々に、快く提供して下さった方々に沢山の人の手を通って、調理出来た事に、神、自然、人間の調和を心から感じた時間だった。

皆様ご存知のお米の品薄、高騰で買い出ししてくださった方のご苦労には感謝しかない。お米を購入するのに品物が無く何軒も回って、お一人様一点限りと聞いて急いでご主人を呼んで並んで購入してくださったとのこと。そんな努力の甲斐あつ



て、「美味しいよ。せいだのたまじ、どうやって作るの?」とおかわりしてくれる方と、みなさんの美味しそうに食べてる様子や和やかに歓談されてる姿を見て、「良かったね」とやり遂げた喜びが私達の疲れを一気に吹き飛ばした。

沢山の事を学びとれた今回のオープン食堂、反省や意見を次回に繋げていきたい。全てに感謝のオープン食堂だった。

# 相愛会

「今すぐ、幸福になるヒケツとは?」  
相愛会教区連合会長  
西村 誠

合掌、ありがとうございます。

自分は、いつ百パーセント幸福になれるのか?

もしも、あなたが今、幸福を感じていないとして、どれくらい努力すれば、また、どれくらい健康になれば、幸福になるのだろうか? という想いを持ったことはないでしょうか?

人間には、向上心があるため、今日よりも明日、明日よりも明後日、というように上を目指していく、という考え方があります。

人は完全を求めますがゆえに不完全を見つけても良いでしょう。

しかし、この考え方には、ある矛盾が存在していることにお気づきでしょうか?

いつまで経っても、自分と自分の周囲に不

完全な部分が見つかり、理想とする100%完全な世界は実現しないという事です。

日々、人と比較をして足りない部分を見つけては、まだだめだ、まだ十分じゃない、と永遠に努力を続けているのです。

一方で、「足るを知る」という言葉があります。

生長の家では、神の無限の恵みは、すでに与えられており、神と波長を合わせることで必要なときに、必要なものが、必要なだけ与えられる、と説かれています。

日々の当たり前前を向け、小さなことから考えていくと、私たちは、とても多くの人物・事に支えられていることに気づきます。

一日の始まりから考えてみますと、朝、眼が覚めることができたことに感謝の気持ち湧いてきます。就寝中に呼吸を続けて生かされていたことに感動を覚えます。

朝、顔を洗い、歯磨きをしますが、水が蛇

口から出ることに感謝  
できます。水道水は、  
自然環境が保全されて  
いないと美味しい水は  
飲むことができません。  
そこで、大自然の恩恵  
に感謝することができ  
ます。

朝食を食べるとき、  
朝食を用意してくれる  
妻がおり、作物を作っ  
てくださった農家の方  
がおり、それを配送し  
てくださった多くの人々  
の力で生かされている  
ことに気づくと感謝が  
できます。

そのように、朝の瞬  
間だけでも、自分が多  
くの人生かされてお  
り、愛されていること  
に気づき、感謝の気持  
ちが湧いてきます。

それらの多くの恵み  
に気づけば、もう感謝  
しかない生活に入るこ  
とができます。

感謝ができることを  
発見したら、それを一  
日の中で実践してい  
ます。具体的には、自  
分の周囲に表現し、与  
えていくことです。

表現の第一は、コト  
バで表現することです。  
朝、パートナーや配偶  
者、家族がいれば、笑  
顔で挨拶し、ありがと

う、と言葉で表現する  
ことです。

そのように、自分が  
多くの存在から生かさ  
れて、支えられてい  
る事実気づき、感謝  
の生活に入れば、今す  
ぐに幸福になることが  
できると思うのです。

再拜



# 青年会

青年会員

高 大和

今年の夏季青少年一  
日見真会は運営として  
参加させていただきま  
した。基本的には記録  
写真担当と班の担当に  
つき、写真を撮りなが  
ら参加者のお世話をし  
ました。

本年は初めての試み  
とのことで、清里高原  
の清泉寮という施設で  
の開催でした。同施設  
はキープ協会という公

益財団が運営しており、  
元々はキリスト教指導  
者の研修施設として、  
一九三八年に建てられ  
たものだそうです。現  
在はキリスト信者に限  
らない多くの人が訪れ  
る複合施設で、ホテル、  
コテージ、レストラン  
のほか、広大な牧場と  
森を有しており、自然  
に触れる様々なプログ  
ラムも企画されていま  
す。

今回の見真会では、  
午前中にかまどでのカ  
レー調理・飯盒炊さん、  
午後にはキープ協会の  
レンジャーの指導でガ  
イドウォーク(森の中  
の散策)を行いました。

午前中には、清泉寮  
の森の中に立つ建物と、  
その前にある焚き火エ  
リアで作業をしました。  
建物は、河口湖道場の  
食堂を少し小さくして  
森の中に移したような  
佇まいです。参加した  
青少年はここで野菜の  
皮剥きとカットをし、  
火にかけてからは担当  
の大人にバトンタッチ  
しました。  
調理後には班ごとに  
カレーをいただきまし  
た。協力して調理した  
カレーはとても美味し  
く、飯盒で炊いたご飯  
はおこげ混じりで、焚  
き火での調理ならではの  
体験となりました。  
午後には小学生の低

学年の参加者と、高学  
年・中学生の参加者で  
二手に分かれ、それぞ  
れ別のレンジャーの指  
導でガイドウォークを  
しました。私のグルー  
プ(高学年・中学生)  
では、清里の森の動物  
をテーマにしたガイド  
をしていただき、清里  
の森に生息する動物を  
教えていただいた後、  
木の枝の下をつたって  
移動するヤマネの視線  
を模して、手鏡を目的  
前に掲げ、森を上に向  
かって見たり、ヤマネ  
の巣の材料になる森の  
中の素材を手分けして  
探したりしたハイキン  
グでした。

その後は全員で感想  
を発表し、井下教化部  
長のご講話を聞き、解  
散となりました。  
野菜を切る子供達を  
見ながら思い出したこ  
とですが、私が小学生  
の頃に、林間学校で八ヶ  
岳に来たことがあり、  
似たような建物で牛乳  
をたくさん振ってバター  
作り体験をし、その後  
にソフトクリームを食  
べ、牧場を駆け回った  
ことを思い出しました。  
そこが清泉寮だったの  
かは覚えていませんが、  
三角巾とエプロンをつ  
けた子供達を前に妙な  
既視感を覚え、いずれ  
この子達も大きくなつ  
て、ひよんなことこ

この見真会を思い出すの  
かと思うと、感慨深い  
ものがありました。



# 地方講師会

地方講師 雨宮 茂子

主人は、平成二十四  
年一月八日、七十七才  
で亡くなりました。突  
然の事でとても信じる  
事が出来ませんでした。

十一月の末に大腸の  
ポリープの切除で二日  
位入院すれば大丈夫で  
すよとお医者様に言わ  
れ、前にも切除した事  
があったので軽い気持  
ちで病院に行きました。  
ところが手術を終えた  
次の日、大量の出血が  
あり先生からお話を伺  
った所、切除して止めた  
部分のクリップがはず  
れてしまっていて、そ  
こから出血していたと  
説明があり又再手術を  
する事になりました。

その後、徐々に回復  
に向かい、退院の日ま  
でも決まっていました。  
その退院の二日前位  
から容体が急変し最後  
は多臓器不全という病  
名でした。

コロナ禍で思うよう  
に面会できず主人の  
気持ちに思うと後悔で  
一杯になりました。

普段使っていたカバ  
ンや靴や洋服等を見る  
たびに涙が止まりませ  
んでした。なにげない  
毎日の暮らしの中で、い

毎日の暮らしの中で、い

つもの場所に座って、空虚感、会話をしたり、毎日一緒に御飯を食べられた日々が、どれだけ幸せで尊かつたか、今では主人を愛おしくさえ思います。少しづつ月日が過ぎて行く中で、ある日主人の夢を見ました。それがとても楽しくニコニコしながら踊っていた夢でした。

長男の嫁も同じ夢を見たと言うのです。これは霊界では、楽しく過ごしているのだから、までも悲しまないで安心して、と主人からのメッセージだと思いましたが、

先日、誌友会があり、「神様は死をお創りにならない」という学ぶ事が出来ました。生長の家では神様は一つ悲しみはお創りにならないから「死」という残酷な魔物をお創りになっておられないけれども、人間はこの肉体を自分であると思いを滅する。そうして肉体の死滅をもつて人間の死であると考え、人の死を犯すのであります。そして彼と死別したと思つて悲しむものです。と説いています。実は私も今まで生長の家の教えを学んできたつもりで生きていたつもりでした

が、いざ主人が亡くなつて見ると同じ様な考えをしてきた事に気付きました。

生長の家では、人間は永遠に死なない。この世の人生を終えてあの世に帰ってまた新しい肉体を授かってこの世に生まれてくる。死んでも次の人生がある。こちらの世界でいうところの死は、あの世での誕生で、そしてあの世での死がこちらでの誕生で私達はそうやって何百回、何千回、何万回と生まれ変わる。またこうして命が始まっていく事、人間の生命の尊さを知り、愛の偉大さを知り、人間性に対する深い深い反省をたげていくと説かれています。生と死についての本当の意味を深く深く学ばせて頂きました。

主人も霊界から、私達の幸せをいつも見守り応援してくれていると思つています。

これからは主人と共に過ごした思い出を大切にしながら今ある幸せに感謝し、これから前向きに明るく人々の為に愛を与える生活をしていきたいと思つています。

感謝再拝

いずみ生命学園

とき：9月7日(土)  
13:30~15:30  
ところ：北杜市大泉  
10区公民館  
朝礼：開会の祈り、大調和の神示、『神さまと自然とともにある祈り』、閉会の祈りは全員で行いました。

最初に「虫の声」の童謡をうたい、歌詞に出てくる虫の写真を印刷してみんなに見せました。

今日は、九月一日が防災の日なので、防災について少し話し合いました。小学校では防災用食料の備蓄などについて指導があったように、小さいうちから防災意識を高めることは素晴らしいと感じました。

十六日は敬老の日なので、おじいちゃん、おばあちゃんに「ありがとうございます！」と心を込めて感謝の気持ちを伝えましょうと話しました。

二十二日は秋分の日で、その日はお墓参りをしたり、仏壇におはぎを祀ったりしてご先祖様に感謝する日であることを伝えました。

そのあと『人生読本』で、私達がなぜ勉強する

のかについて話し合いました。勉強することによって沢山の知識が得られ他人のお役に立つことができること、それによって自分の生命が伸びることをお話ししました。

運動会の練習では難しい体操に挑戦したり、とても大変だと子供達も話してくれました。

今、苦労したことは、いつか必ずこれからの人生の中で役に立つ時がありますとお話ししました。

そのあと「もりいちばんのおともだち」の絵本を読みました。大きな熊さんは小さい熊さんが好きで、小さい熊さんが好きで、小さい熊さんが好きで、二人が二人が出会った時、一番の仲良しになりました。ある日、二人は森のケーキ屋さんから花の苗を頂きました。勿論、熊さんは小さい苗、ヤマネくんは大きい苗を選びました。二人とも、一生懸命に苗を育てました。熊さんとヤマネくんの苗からお花が沢山咲きました。ところが、その後、熊さんの苗から大きな実ができましたが、ヤマネくんの苗は枯れてしまいました。熊さんの苗からカボチャが沢山実りました。ヤマネくん

がっかりしていると、もぐらさんがきて「ヤマネくん土のしたがつよいことになっていないよ。」と教えてくれました。土の下にはサツマイモが沢山実っていました。熊さんのカボチャとヤマネくんのサツマイモで、みんなど美味しく頂くたお話です。

その後、クラフトでコスモスのリースを作りました。空箱に飾ったり、アイデア溢れる工作の時間でした。

渡辺雅子地区連長からバームクーヘンとシャインマスカットの差し入れを頂きました。

今回は、おやつを公民館の入り口で美味しく頂きました。渡辺地区連長、いつもありがとうございます。



「谷口清超大聖師16年祭」

日時：10月28日(月) 10:00~11:30

【生長の家国際本部「森の中のオフィス」からライブ配信】

※ 当日は午前10時から、内外の「生長の家 公式ホームページ」においてライブ配信されます。各自アクセスして視聴してください。

※ 教化部でも10時から、ライブ配信を視聴できます。ご希望の方は、教化部へお越しください。(問合せは教化部へ)

参加者…近藤仁美、宇都宮実莉、宇都宮七海、矢野日葵  
保護者…矢野優(矢野桜子・赤ちゃん)  
スタッフ…田中満子(敬称略)



# 甲斐見真会

九月七日、八日に教化部に於いて「甲斐見真会」が開催され、運営も合わせて二十八名の方が参加されました。今回の主なプログラムは講話、体験談、実相円満誦行、浄心行、秋季物故者追悼慰霊祭・先祖感謝供養祭、祈り合いの神想観が執り行われ、秋季物故者慰霊祭・先祖感謝供養祭には三十二名が参列されました。(教化部二十九名、ネット三名)教区の先達の方や、令和五年七月、令和六年六月まで亡くなられた聖使命会員の方をお祀りさせて頂いたおかげで、一、四六七柱の霊牌を招霊し供養されました。見真会を受けられた方から「講師の皆様の話が素晴らしくて元気になった」と、運営委員の方から「運営委員の方の笑顔、雰囲気、笑顔をみて、心が軽くなりました」と、参加者も「運営委員の方の笑顔、笑顔をみて、心が軽くなりました」と、喜びの声をいただきました。ご参加くださった皆様、運営の皆様、感謝申し上げます。

## 生長の家山梨教区 甲斐見真会

日程：2024年11月9日(土)～10日(日)  
両日10:00～16:00

奉納金：1日 1,200円以上随意  
(おにぎり付き)

〈主な内容〉(予定)

- ・講話(井下教化部長、地方講師)
- ・体験談・座談会
- ・先祖感謝供養祭
- ・祈り合いの神想観 他

感動あふれる見真会！  
皆様のご参加を心より  
お待ちしております。



# オープン食堂

八月二十四日、教化部に於いて「オープン食堂」が開催され、運営も合わせて二十二名の方が参加されました。今回のメニューは、夏野菜カレー、サラダ、せいだのたまじ、果物(ブドウ)でした。運営の方からの感想を掲載いたします。

・信徒さんからの愛念で沢山の夏野菜が届き、ほとんどその野菜で賄えた事が良かったです。  
・今回、おかわりをされる方がいつも以上に多く感じられ、嬉しく思いました。



参加された皆様もとても喜ばれている様子でした。  
ご参加いただきました皆様、運営としてご奉仕くださいました皆様に心より感謝申し上げます。

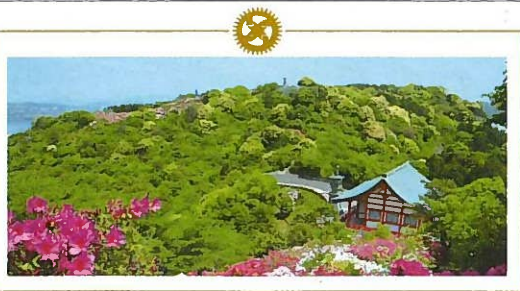
# 霊牌奉送祭

八月四日、教化部に於いて「宝蔵神社盂蘭盆供養大祭 霊牌奉送祭」が執り行われ、二十九名の参列がありました。(教化部二十四名、ネット五名)

当日は、三、〇七一柱の霊牌が招霊され、参列者は真心を込めて聖経『甘露の法雨』一斉誦読、焼香を行いました。ご参列の皆様、招霊祭員の皆様、心より感謝申し上げます。



# 世界平和実現のための特別誓願



## 誓願

私は神・自然・人間の調和による  
宇宙浄化・世界平和を誓願致します

氏名 \_\_\_\_\_  
年 月 日 \_\_\_\_\_

※神意現成をお祈りし、誓願文言を真心を込めてお書きください。  
※奉納金2,000円以上を添えて教化部へお申し込みください。ご希望の方には後日、特別誓願みしるしを郵送します。住所・氏名は正確に楷書でお書きください。(申込は個人名です)  
※締切は、10月30日(水)教化部必着でお願いいたします。

お待ちしております  
ま〜す♪

# 生長の家山梨 自然の恵みフェスタ 2024

参加無料  
80食限定

日時: 10/20(日)AM10:00~PM3:00

場所: 生長の家山梨県教化部会館

TEL055-262-9601

①10:00~ フーズ展示/ワークショップ

②12:00~ オープン食堂/写真映写会

メニュー: きのこ飯・季節の野菜天ぷら・ごぼうのみそ炒め・味噌汁

きゅうりとわかめの酢の物・くだもの

写真映写会: 甲斐見真会・青少年見真会・オープン食堂・生命学園などの様子をTVで流します。

## オーガニック菜園部

- 地産地消を心掛け、有機農法により丹精込めて育てた野菜を販売します。
- ワークショップで、レタス栽培を体験してみませんか? そのままお持ち帰りもできます!

## クラフト倶楽部

- 身近にある物、再利用の物、エコな物...、そんな物を使って、可愛くって、愛情いっぱいクラフト作品を展示します。
- ワークショップでカレンダーを使って可愛い封筒を作ります。お楽しみにね!

## 自転車部

- どんな自転車があるの?
- 自転車にもマナーがあるよ。
- 自転車に乗るメリットって何でしょう?
- 試乗体験に挑戦してみよう!

## ③13:15~ わくわく発表会

芸術の秋...あなたも私もニコニコ、ワクワク!  
十八番が炸裂しま〜す♪  
どんな特技が飛び出るかお楽しみ〜!  
みんなで一緒に楽しもうね〜♪

## スレイランド部

- みんなあつまれ〜
- 音懐かしいお遊び、廃材利用の手作りゲーム、伝承遊び...大人も、子どもも楽しめるちゃうお遊びをたくさん用意して待ってるよ〜!
- ワークショップ体験もあるよ...何を作るかお楽しみに〜!

## 地球社会貢献部

山梨教区のみな様の、ボランティア活動~社会貢献活動の紹介を一挙公開しちゃいま〜す。皆様の心温まる「愛の心」を、おとどけします〜♡  
ワークショップでは、身近なものを使い災害時に役立つものを作るよ〜!

おいしいノーミート料理の  
オープン食堂

2024年(令和6年)  
10月20日(日)  
12:00 ~ 13:30

ランチ 80食限定  
お申し込みください!

地産地消・旬産旬消・無農薬・有機栽培の食材を心がけ、健康的なランチメニューをご提供します。

料理写真は8月に提供したメニューです。

## 「先祖感謝供養祭」

(毎月開催、以下は直近2カ月の日程)

日時: 10月6日(日)10:00~11:30  
11月10日(日)  
※11月は甲斐見真会の中で行います。

当日は、Facebookグループ生長の家山梨教区でライブ配信します。

※ 霊牌は、教区の御祭後、宇治別格本山に送られ、1年間通して「聖經・讃歌」の読誦によって供養されます。



## 聖使命会員 新規入会・転入・復活者ご芳名

聖使命会員は神様とのパイプを繋ぐ幸福への近道です。

7~8月度 おめでとうございます(順不同・敬称略)

組織名	単位組織	お名前	紹介者名
白鳩会	長坂富士山駒ヶ岳	匿名1名	須崎佳世子
白鳩会	長坂富士山駒ヶ岳	田中清文	須崎佳世子
白鳩会	長坂富士山駒ヶ岳	うへはら卓球教室	須崎佳世子
白鳩会	道場	匿名1名	秋山千鶴
白鳩会	道場	匿名6名	秋山千鶴
白鳩会	小淵沢	匿名4名	堀込君子
白鳩会	巨摩	匿名2名	若林朝美
白鳩会	巨摩	匿名6名	若林朝美
白鳩会	巨摩	匿名16名	若林朝美

谷口雅宣先生著「生長の家総裁」  
『二百字日記2』定価1,300円 好評発売中!

普及誌11月号(9/8締切)新規購読者  
ご紹介いただきましたみなさま  
ありがとうございます。(敬称略)

組織名	お名前	紹介者
白鳩会	渡辺 雪奈	
相愛会	尾身 和洋	

### お悔やみ欄

今後、昇天のご報告をいただいた聖使命会員の方のうち、取扱者の方から掲載許可をいただいた方のみ、順次掲載させていただきます。